



～みんなの思いと力を合わせて創りましょう！地域の中心「星田」
農業もよし、働くもよし、住むもよし、星田っていいな～

発行：星田駅北地区の将来を考える会

●星田駅北地区で事業協力者（民間企業等）の募集を開始、13社が現場説明会に参加！

●これまでの活動経緯もホームページに掲載！

盛夏の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、考える会たより第18号にてお知らせしました、当地区において、優れた企画力と事業推進能力を持つ民間企業等の協力を得て、実現性のあるまちづくりをすすめるため、6月25日（水）から「事業協力者」の募集を開始しました。

7月9日、交野市役所別館3階で行った現場説明会には、不動産デベロッパー、ハウスメーカー、ゼネコンなどの民間企業13社の参加をいただき、各社とも事務局の説明を熱心に聞いておられました。また、考える会の和久田会長をはじめ、市役所の藤重部長からも当地区のまちづくりについて説明がありました。



現場説明会の様子

- ・ 4月12日の説明会では、本年8月中には事業協力者を決定する予定との説明をいたしましたが、募集要項を精査し、関係機関とも慎重に調整を図り、役員会での協議を得て、下記のような日程で進めていくことになりました。

【事業協力者募集・選定の主なスケジュール】

募集要項・提供資料配布	平成26年6月25日(水)～7月4日(金)
現場説明会	7月9日(水)
提案申込み	8月18日(月)～8月29日(金)
応募提案書類の提出	10月27日(月)～10月31日(金)
提案内容の発表・説明会	11月12日(水)（予定）
※会員の皆さんは傍聴できます！	
結果発表	11月下旬（予定）

詳しくは、交野市ホームページで確認、ダウンロードできます。また、考える会のこれまでの活動経緯（たより）も載せています！

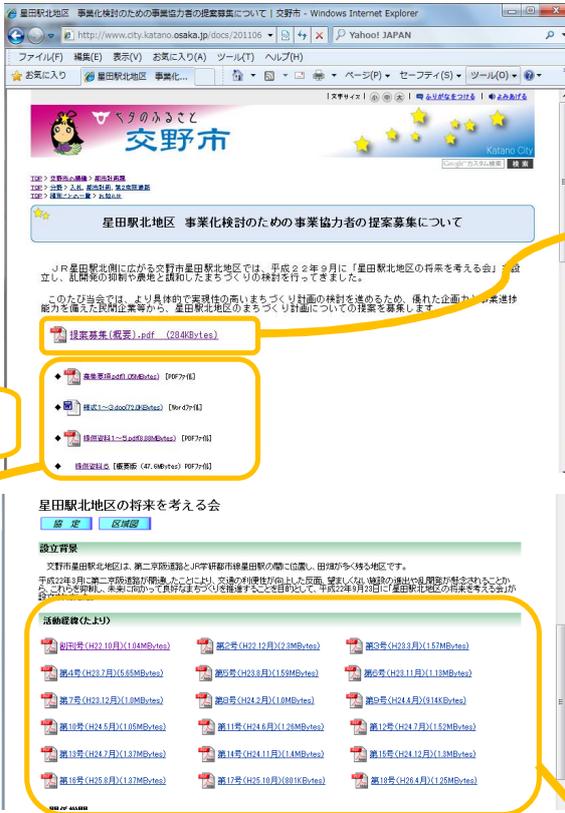
- ◆家族で将来のまちについて話し合きましょう！
- ◆土地を借りて農業や営業をされている方方で案内や便りを配付すべき方がおられましたら、役員または裏面の問い合わせ先にお知らせいただきますようお願いいたします。
- ◆まちづくり協定を守りましょう！

☆交野市ホームページのご案内

(http://www.city.katano.osaka.jp/docs/2011062100261/)

・ホームページ

・提案募集（概要）



交野市星田駅北地区 事業協力者選定のための提案募集について（概要）

- 提案募集実施の趣旨**
JR星田駅北側に広がる交野市星田駅北地区では、星田駅北地区の将来を考える会を設立し、民間発の駅前や農地と連携したまちづくりの検討を行っています。このたびは、別添図に示す区域（約28ha）について、より具体的のあるまちづくり計画を作成し、事業化を推進するため、優れた企画力と事業遂行能力を持つ民間企業等からまちづくりの提案を募集し、事業協力者を選定することになりました。
- 主催者および問い合わせ先**
 - 主催者： 星田駅北地区の将来を考える会
 - 問合せ先： 交野市役所都市計画課
072-892-0121（内線521）※提案募集の要項等は、交野市のホームページに掲載します。
- 提案の募集から選定までの流れ**

募集要項等の配布 H26.6/25 ～7/4	提案申込 H26.8/18 ～8/29	応募提案書類の提出 H26.10/27 ～10/31	応募企業によるプレゼンテーション及び審査 H26.11/12（予定）	まちづくり構想の選定 H26.11下旬（予定）	提案企業とまちづくりの検討開始
------------------------------	---------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------	-----------------

- 提案内容**
JR星田駅に接し、第二京阪道路沿道にも近い優れた利便性を生かし、周辺住民の生活利便性の向上や良好な景観環境の保全に十分配慮した、総合的な提案を求めています。
選定された提案企業は、事業協力者として、星田駅北地区の将来を考える会のまちづくりに関する相談相手となりますが、今後の事業化を確約するものではありません。但し検討が継続に進めば、事業協力者と考える会の協議のもと、引き続き事業に参加していただくことを望んでいます。

・募集要項、提供資料など

・たより(第1号～第19号)

星田駅北地区 事業化検討のための 事業協力者の提案募集要項

平成26年6月

星田駅北地区の将来を考える会

星田(駅北)地区 考える会 たより

平成22年10月 創刊号

発行：星田駅北地区の将来を考える会

～よりよい地域づくりに向け、公民協働の取り組みが始まる！～

去る9月23日（木）朝10時から、星田コミュニティセンターにて、「星田駅北地区の将来を考える会」設立総会が開催されました。世話人の和田さんから、経過説明があり、奥田さんの司会のもと、会議は円滑に進められ、議案はすべて賛成多数で承認されました。

出席者39名、議員委任者72名で会員対象者199名に対し過半数を満たしているため、規約に基づき総会は設立しました。

＜採決状況＞
全ての議案は賛成多数で承認され、まちづくり協定が採決されました。
規約と役員については、総会前の配布資料から若干の修正がありましたので、同封の資料をご一読ください。

＜主な質疑・意見等＞
・行政が施策やビジョンを既に決めているのではないのか？
世話人：この会は市民主体であり、行政主導ではない。皆で意見を話し合い決めて自分たちの方針を決める。
・これまで十分な説明がないので賛否を保留する。
議長：対象者を再確認し説明させて頂く。
・まちづくり協定は3年間有効と記載されているが、3年という期間内で方向性を出すと理解して良いか？
議長：3年以内で方向性を決める必要がある。
※議長より、委員での意見（現状維持を望む、入会を希望しない等）の紹介と説明がありました。

＜来賓挨拶の概要＞
星田地区まちづくり協議会会長 中井喜代治氏
市員は「星田駅北地区の将来を考える会」の設立おめでとうございます。星田地区は平成20年から活動を始め、行政等の支援もあり、21年にはまちづくり基本構想を策定しました。現在この基本構想の表現に向けて民間の力も借りて検討を進めようという段階に来ています。本来、星田北地区と駅北地区とは一体的な方向性を持っていることから、連携しつつ進めて行かばなりません。より良いまちづくりに向け共に頑張って参りましょう。

＜報告等＞
第二京阪道路沿道の各地区のまちづくりの進捗状況について、(株)大阪府都市整備推進センターから説明がありました。穂南地区では土地区画整理事業が調整を進んでおり、来年春には開発建設がスタートするとのことです。両地区の北東地区は具体的な事業化に向けての検討段階に入っており、また寝屋川市の高宮地区は農地保全の方向での活動が続けられているとのことです。

《専門的な事項等の問い合わせ先》

星田駅北地区の将来を考える会事務局：〒576-8501 交野市私部1-1-1

交野市役所都市整備部都市計画課内

TEL：072-892-0121(代)内線521

担当：金居、古澤